

| | | | |
|------------------|---|------|--|
| 発表項目 (行事名) | 北海道スポーツ推進審議会委員の公募について | | |
| 記者レクチャー のお知らせ | (実施日時) | 発表者 | |
| | | 発表場所 | |
| 概要 | <p>北海道スポーツ推進審議会は、道民の皆さんがスポーツを行う上で、今後どのようなことが必要かなどについて、広い視野から検討し建議を行う機関であり、広く道民のご意見を反映させるため、15人の委員のうち2名を公募します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 公募委員数 2名 2 応募資格 <ol style="list-style-type: none"> (1) 道内居住で令和元年11月2日現在満20歳以上の方 (2) スポーツについて知識と経験を有し、本道のスポーツ振興に関心を持ち、現に活動している方 (3) 年2回程度開催する審議会の会議に出席できる方 (4) 国又は地方公共団体の職員(道職員であった方を含む)以外の方 3 任期 令和元年(2019年)11月2日から令和3年(2021年)11月1日までの2年間 4 募集期限 令和元年9月20日(金)まで 5 応募方法 所定の応募用紙と小論文を、郵送、ファクシミリ、電子メール、持参のいずれかで提出 応募用紙及び小論文のテーマ等については、ホームページ参照 http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/ssk/sports/iinnkouboR01.htm 6 問い合わせ・応募先 北海道環境生活部スポーツ局スポーツ振興課調整グループ 住所 〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目 電話 (直通) 011-206-6387 電話 (代表) 011-231-4111 (内線24-423) FAX 011-232-1098 E-mail: kansei.sports@pref.hokkaido.lg.jp | | |
| 参考 | | | |

| | | | |
|-----------------|---------------------------------|------|--|
| 報道(取材)に当たってのお願い | 多くの応募をいただきたいため、広く道民へのPRをお願いします。 | | |
| 他のクラブとの関係 | 同時配付 | (場所) | |
| | 同時レク | | |

| | | | |
|-------------|---|--|--|
| 担当 (連絡先) | 環境生活部スポーツ局スポーツ振興課調整グループ(担当者:主幹 大谷隆之) TEL ダイヤルイン 011-206-6387 内線24-412 | | |
|-------------|---|--|--|

北海道スポーツ推進審議会委員公募のお知らせ

北海道スポーツ推進審議会は、道民の皆さんがスポーツを行う上で、今後どのようなことが必要かなどについて、広い視野から検討していただき、建議を行う機関です。

審議会の委員は、スポーツの振興に関して識見を有する方など15人で構成されており、北海道知事が任命します。

このたび、広く道民の皆様のご意見をスポーツの振興施策に反映させるため、次のとおり北海道スポーツ推進審議会委員の一部を公募します。

○ 応募資格

次のいずれにも該当する方が応募できます。

- (1) 道内に居住する方で、令和元年11月2日現在、満20歳以上の方
- (2) スポーツについて知識と経験を有し、本道のスポーツ振興に関心を持ち、現に活動している方
- (3) 年2回程度開催する審議会の会議に出席できる方
- (4) 国又は地方公共団体の職員（道職員であった方を含む。）以外の方

○ 公募委員数

2名

○ 任期

令和元年(2019年)11月2日から令和3年(2021年)11月1日までの2年間

○ 職務の内容

年2回程度開催する審議会の会議に出席し、北海道のスポーツの推進に関する事項について調査審議していただきます。

○ 応募方法

次の①と②の書類を、郵送、ファックス、電子メール、持参のいずれかで提出してください。なお、提出された書類はお返しできませんのでご了承願います。

① 応募用紙

所定の応募用紙（Word形式又はPDF形式）に必要事項を記入してください。この応募用紙は、北海道庁のホームページ（「教育・文化」「文化・芸術・スポーツ」の「スポーツ振興課のページ」）からダウンロードいただけるほか、環境生活部スポーツ局スポーツ振興課に備えてあります。

② 小論文

あなたが「北海道のスポーツ振興」を考える立場に立って、次の設問に答えてください。

<設問>

国の「第2期スポーツ基本計画」では、障がい者（成人）の週1日以上スポーツ実施率は19.2%であり、健常者に比べ低い状況ですが、東京2020パラリンピックを見据え、国民の障がい者スポーツへの関心や理解が深まってきており、道内においても、市町村や福祉団体、競技団体に加え、民間企業の社会貢献活動等による体験会なども開催されています。あなたなら、障がい者のスポーツ実施率が向上し、スポーツでつくる優しい共生社会の更なる実現のためには、どのような取組を行うべきだと思いますか。

※市販の原稿用紙又は電子媒体（テキスト形式、Word形式又は一太郎形式）に、400～800字（400字詰め原稿用紙1～2枚）程度にまとめ、締切までに提出してください。

○ 応募締切

令和元年9月20日（金）まで（必着）

○ 選考及び決定

北海道に設置する選考委員会において、小論文の内容、活動歴、委員構成上の男女の割合や年齢、地域性などを考慮のうえ選考し、決定します。

なお、選考結果につきましては、応募者全員にお知らせいたします。

○ 報酬等

条例の規程に基づく報酬及び旅費相当額をお支払いします。

応募先（お問い合わせ先）

北海道環境生活部スポーツ局スポーツ振興課調整グループ

住所 〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目

電話 (直通) 011-206-6387

電話 (代表) 011-231-4111 (内線24-412)

FAX 011-232-1098

E-mail kansei.sports@pref.hokkaido.lg.jp

